取扱説明書

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

で使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載しています技術・修理相談窓口へお問い合わせください。

1. 安全のために必ずお守りいただきたいこと

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しております。

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 ▲ 警告

⚠ 注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

҈警告

- 本製品を使用して表示器を壁などに取り付ける場合は、専門的な技術と経験が必要です。取付けの際は設置工事の専門家などに相談のうえ、表
- 示器の質量に耐えられる強度を確保して設置してください。本製品及び、表示器が落下し、死亡・損害・破損・故障・傷害を起こす原因となります。 取付けの際は、必ず取付金具を 4 個使用して表示器を固定してください。取付金具 1 ~ 3 個で固定すると、取付け強度が不足し本製品及び、表 示器の落下の原因となる恐れがあります
- 表示器への取付けは表示器付属のネジ(M6×15)8本を使用してください。他のネジを使用すると表示器の故障や落下の原因となる恐れ
- 不安定な場所に設置しないでください。不安定な場所に設置すると本製品及び、表示器の落下の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

- 注意事項に反したお取扱い、改造や天災などによって生じた故障についての保証はできません。また、本書に記載した内容以外でのご使用は 注意事場に及じたるれば、、今後、ハンスのものとからない。 避けてください。 作業をおこなう際は、必ず表示器の電源がOFF になっていることを確認してください。 表示器の内部に水や薬品などの異物、また鋼鉄線などの金属の異物が入らないようにしてください。表示器の故障や感電の原因となります。 火気の近くや高温多湿な場所には取り付けないでください。また、腐食性ガスや可燃性ガスが発生するような場所には取り付けないでください。 では、アンスのグストロスとには取り付けないでください、表示器の故障の原因となります。

- 表示器を設置した後は、表示器本体・本製品・壁面がそれぞれ確実に固定されていることを確認してください。 本製品取付け作業の際、落下防止のため、作業は必ず2人以上でおこなってください。
- 本製品、表示器は重量物です。作業の際は、落下などによりけがをしないように、また手や指を挟まないように注意してください。

2. はじめに確認してください

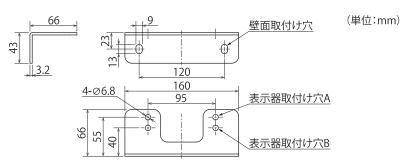
本製品には次のものが含まれています。万一欠品などがありましたら、末尾に記載の技術・修理相談窓口へご連絡ください。

- ① 取付金具・・・4個
- ② 取扱説明書(本書)
- ※壁面取付け用のM8ボルトは付属しておりません。
- ※表示器固定用ネジ(M6×15)8本は表示器本体に付属しております。

3. 対応機種

VM96F、VM96Aシリーズ

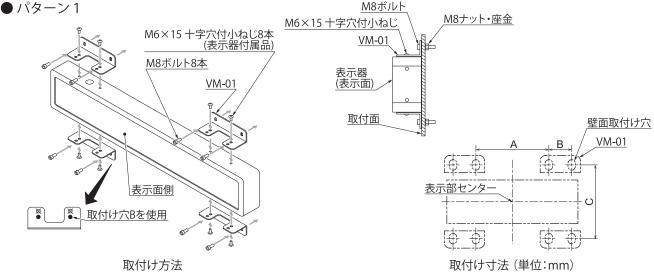
4. 外形寸法図



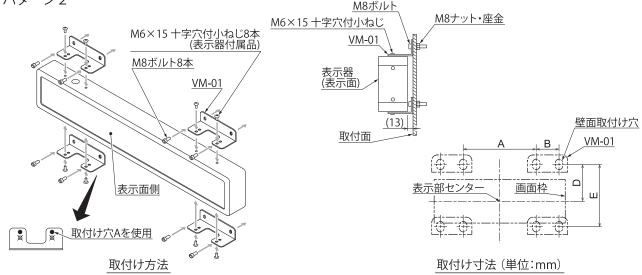
5. 取付け方法

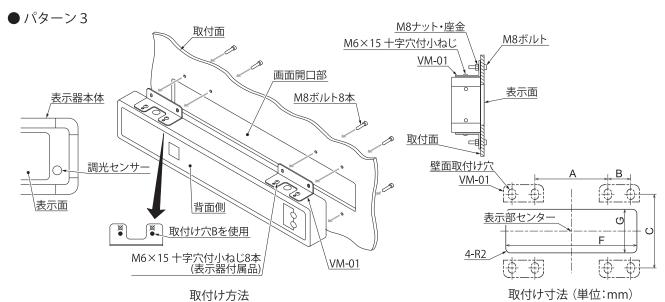
本製品は3パターンの取付けが可能です。





● パターン2





注意 画面開口部は、調光センサーをふさがないように開口してください。

● 寸法表

(単位:mm)

							(井瓜・川川
機種名	А	В	С	D	E	F	G
VM96F-108TEL	480	120	196	98	153	818	106
VM96F-112TEL	864	120	196	98	153	1202	106
VM96F-212TEL	864	120	292	146	249	1202	202
VM96A-108□□□	480	120	196	98	153	818	106
VM96A-112□□□	864	120	196	98	153	1202	106
VM96A-208□□□	480	120	292	146	249	818	202
VM96A-212□□□	864	120	292	146	249	1202	202
VM96A-306□□□	288	120	388	194	345	626	298

6. 保守・点検について

- 本製品および表示器に付着した汚れは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。
- シンナー、ベンジン、ガソリン、油や化学雑巾などでふかないでください。変色・変質の原因となります。
- 定期的にがたつきやねじの緩み、錆の発生などの異常がないか確認し、必要に応じてねじの増し締めや交換などをおこなってください。

